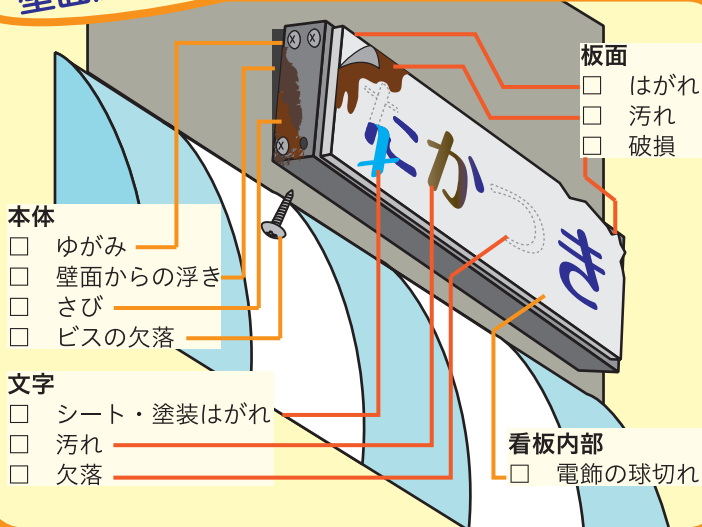
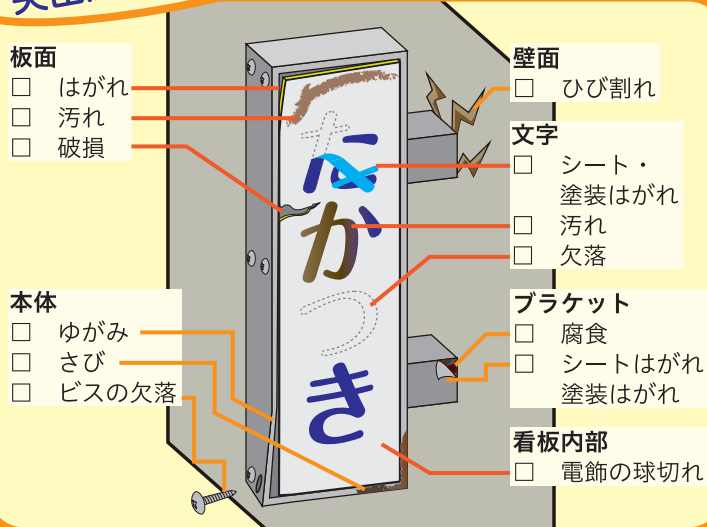


看板の状態を点検してみましょう ～当てはまる項目はありませんか？～

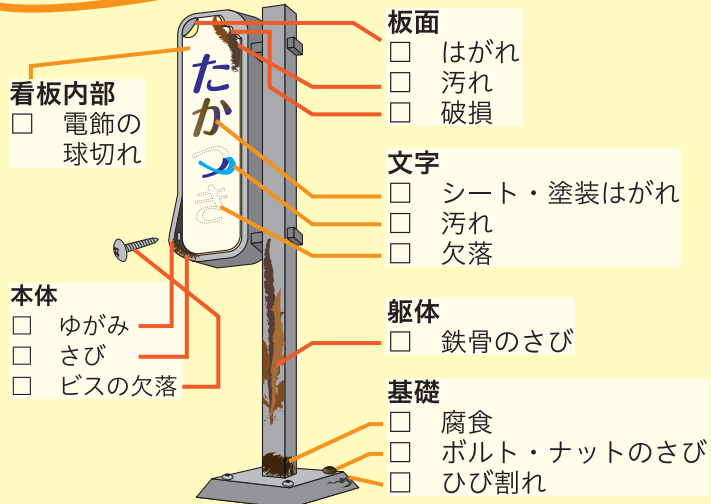
壁面広告物の場合



突出広告物の場合



地上広告物の場合



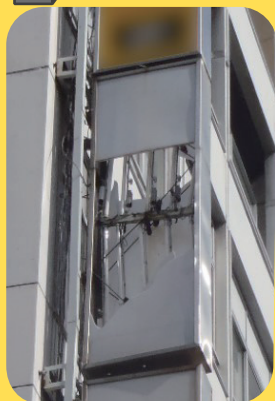
看板も設置後 10 年が経過すると、老朽化の予兆が見られはじめます。また、台風や地震の後も、問題が生じやすくなっています。



高槻市では、近接目視・打音検査などによる専門家の安全点検を推奨しています。この機会に専門業者による点検をご検討ください。

危険箇所は速やかに補修・撤去等を行いましょ

～早めの行動が、看板を掲出する皆さんとまちの安全・安心につながります～



板面の破損は、内部に水が侵入し、腐食を誘発する恐れがあります。

取付金具の腐食やビスの欠落は、落下の直接的な原因になります。

基礎部分の腐食により、ポールが根元から破断し、倒壊する可能性があります。